

新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト（訪問系サービス）

（チェック日： ）

【感染症対策の基本】（チェック数： / 7）

- 手指衛生の適切な方法や場面について、職員や利用者へ周知・徹底している。
- 各職員が個人用アルコール性手指消毒剤を携帯し、サービス提供前後の手指消毒を徹底している。
- マスクの着用等、咳エチケットを徹底している。
- おむつ交換などの処置の際は使い捨て手袋を着用し、利用者ごとに交換している。
- 処置をする際のエプロンは、防水性の使い捨てエプロンを使用している。
- 新型コロナを含む感染症の相談窓口（医療機関、行政機関等）を把握している。
- 個人防護具の着脱が正しくできるよう指導し確認している。

【環境管理】（チェック数： /4）

- 手すりやドアノブ、レバー等の高頻度に触る場所や共有部分は、消毒用アルコールや次亜塩素酸ナトリウムもしくはそれに準ずる消毒薬で 1 日 1 回以上、定期的に拭き取り消毒を行っている。
- サービス提供時には窓を開ける等の換気を行い、利用者へマスク着用を促している。
- 事務室などは定期的に窓を開け、換気を実施している。
- マスク、消毒薬、手袋、ゴーグル、ガウン等が確保できており、在庫を把握している。

【職員への対応】（チェック数： /9）

- 出勤前を含め、1 日 1 回以上職員全員の体温を計測し、記録・管理している。
- 発熱等の体調不良時は速やかに上司に報告し、出勤しないことなど、就業に関する規則が決められている。
- 家族に感染症状がある場合等の報告方法や対応を決め、周知・徹底している。
- マスクの着用を徹底し、マスクを外す際は、1メートル以内に人がいないことを確認している。
- 会話をする際は、マスクをすることを徹底している。
- 休憩等は時間をずらし、向かい合っただけの食事を避け、密にならないように徹底している。
- 更衣室等の利用は短時間とし、会話はせず、密にならないように徹底している。
- 車の利用時は、利用人数を制限し、密になることを避け、十分な換気を徹底している。
- 車内では、マスクを着用し、会話を避けるようにしている。

【利用者への対応】（チェック数： /5）

- 発熱等の利用者の健康状態を日常的に観察し、記録・管理している。
- 疑いのある利用者へケアや処置をする際は、ガウン・マスク・手袋・ゴーグル等の着用を徹底している。
- 感染が疑われる者へのサービス提供に当たっては、可能な限り担当職員を決め、最後に訪問する等の対応を行う。
- 食事介助の際は、介助者はマスクとフェイスシールドを着用している。
- 利用者の体調不良時に連絡する主治医の連絡先等を把握している。

